

**日本体外循環技術医学会教育セミナーカリキュラム  
第11回 座学(2014 - 2016年)**

		4学会試験委員会指定単位 (総計36単位、1単位45分)		日本体外循環技術研究会実施項目と内容 (36単位) (3年毎に見直しをする)			
		基本項目	単位	時間	単位	時間	項目と内容
一年次・2014年(一回目九州 二回目福岡)	体外循環の基礎	4	180	4	60	1.基礎医学 各種臓器の循環と生理	
					60	2.基礎工学 流体力学、電子工学、機械工学	
					60	3.体外循環の基礎 体外循環装置とモニター	
	体外循環の臨床	4	180	4	60	4.循環器疾患 診断と治療法 生理機能検査と画像診断(エコー画像、CT、MRI)	
					60	5.体外循環の病態生理 体外循環による炎症反応とその予防策	
					60	6.患者管理 麻酔薬、強心薬、抗生物質、免疫抑制剤	
	体外循環の応用	4	180	4	60	7.体外循環の実際 低体温と大血管症例の体外循環	
					60	8.体外循環の安全管理 安全装置と安全対策	
					60	9.補助循環 PCPSとECMO	
二年次・2015年(関東開催 補講四国中国)	体外循環の基礎	4	180	4	60	1.基礎医学 心臓と肺の機能と先天性異常(診断と治療)	
					60	2.基礎工学 モーター、センサー、制御装置	
					60	3.体外循環の基礎 人工肺と血液ポンプ	
	体外循環の臨床	4	180	4	60	4.循環器疾患 診断と治療法 心臓カテーテル検査とインターベンション、不整脈治療	
					60	5.体外循環の病態生理 体外循環に伴う合併症と体外循環トラブルに起因する合併症	
					60	6.患者管理 救命救急と集中治療	
	体外循環の応用	4	180	4	60	7.体外循環の実際 小児の体外循環法	
					60	8.体外循環の安全管理 安全工学とリスクマネジメント	
					60	9.補助循環 心拍動下の循環補助法(CABGや下行置換術の補助)	
三年次・2016年(近畿開催 補講北陸)	体外循環の基礎	4	180	4	60	1.基礎医学 血液の機能(免疫機能、凝固系、線溶系)	
					60	2.基礎工学 材料工学(医療材料と抗血栓処理など)	
					60	3.体外循環の基礎 心筋保護法	
	体外循環の臨床	4	180	4	60	4.循環器疾患 診断と治療法 心不全治療(移植、再生治療)	
					60	5.体外循環の病態生理 臓器虚血と保護(心筋保護を除く)	
					60	6.患者管理 麻酔と術中管理(不整脈対策と循環管理、水分管理と血液浄化を含む)	
	体外循環の応用	4	180	4	60	7.体外循環の実際 各種体外循環回路とその操作法(開放回路 閉鎖回路など)	
					60	8.体外循環の安全管理 医療事故と発生時の対応	
					60	9.補助循環 人工心臓と補助人工心臓	

※ セミナー開催実情により一部内容を変更することがある。

※ 上記座学36単位に実技単位1を含めて37単位取得をJaSECT教育修了条件とする。